

## 第2回 安城市子ども・子育て会議 会議録

日時 平成26年2月21日(金)

午後1時30分～3時30分

会場 市役所本庁舎3階第10会議室

### ■出席(16名)

神谷和也会長、神谷明文副会長、榊原守委員、吉田隆司委員、田中實委員、野々村尚道委員、榊原るり子委員、安藤寿英委員、岡本章委員、須賀康子委員、福田敏明委員、杉浦栄委員、田口美穂委員、小松千鶴子委員、市川彩委員、助言者：勅使千鶴子教授

### ■欠席(4名)

鳥居恵美子委員、山口雅代委員、布目献児委員、青木孝夫委員、木下直美委員

#### 1. あいさつ

#### 2. 役職による後任委員紹介

#### 3. 子ども・子育て会議条例について

#### 4. 副会長指名

#### 5. 議題

(1) 子ども・子育て支援新制度におけるニーズ調査集計結果(速報)について

(2) 安城市の子ども・子育ての状況について

#### 6. その他

### ■議題

(1) 子ども・子育て支援新制度におけるニーズ調査集計結果(速報)について

資料1について、事務局より説明

(小松委員)

64頁にある土曜・日曜の預かりの希望は、仕事を持っている方に限定したものでしょうか。

(事務局)

64頁は単純集計です。就労の有無のクロス集計は現在入っていないので、次の機会にお示しすることは可能です。

(勅使教授)

34頁にある保健センターの利用度は、一般的なデータに比べて少し低いと感じますが、担当部局はどのように分析していますか。

(事務局) 保健センターの利用率が低いということですが、おそらく調査対象の方がすでに検診等が終わったので、この時点では利用していないという回答をされたのだと思います。

(神谷会長)

担当部局にはこのような質問があったことを伝え、後日でも良いので実態を解明し報告いただけるとうれしいです。

(安藤委員)

2頁にあるように調査対象は就学前、小学生とありますが、複数の子どもを持つ方などは、どのような回答となっていますか。

(事務局)

アンケートはお子さんの名前で送付していますので、複数の子どもがいる方も宛名のお子さんについてご回答をお願いしています。

(市川委員)

34頁の保健センターの利用率については、妊娠中から乳幼児期の相談・教室と書いてあるので乳幼児健診などを含んでいるかどうかなど、回答者によって認識が違うのではないかと思います。

(事務局)

この件についても、保健センターに報告し、具体的なものが分かりましたら次回に報告させていただきます。

(安藤委員)

10頁の(9)子育てに影響する環境について、「家庭」が92.5%とあるが、低いと感じますがどのように読み取りますか。

(事務局)

当然「家庭」が大切であるとの回答は多いが、一部の保護者には、他のところに頼る方もいるのかもしれない。

## (2) 安城市の子ども・子育ての状況について

資料2について、事務局より説明

(神谷副会長)

保育園や放課後児童クラブの利用に際して、就労の基準を教えてください。

(事務局)

低年齢児保育の場合は、両親が1日8時間働いている方が入所基準において優先させていただいています。放課後児童クラブは、保護者・同居の親族が4時間以上の就労で、午後4時まで働いている方を基本的な要件としています。

(神谷会長)

助言者である勅使先生に、ここまでを踏まえてお話いただきいただけますか。

(勅使教授)

次世代の後期計画から関わらせていただいています。安城市は全国的にも子育て支援の優れた36自治体となっており、他の都市と比較して進んでいると評価できます。関係者と市民と市役所とが良い関係を築いています。一般論として都市部では市民の要望が多くなりがちだが、アンケート結果を見る限り、これまでの取り組みが市民に評価されていると数値に表れています。放課後児童クラブのあり方については、実態と合わせて慎重に整備を進める必要があります。ただ自治体によっては市民の要望を先取りし導入しても、結果的にあまり利用が進まない場合もありえ

ます。また、設備が整ってきた段階で、質をどのように向上させていくかが重要とされています。特に 2000 年以降は質の充実が国際的にも重要視されるようになってきています。本日は私が出席しました国の説明会での資料を資料 3 として配布していただいています。こちらについて、ご説明させていただきます。

資料 3（日本保育学会子ども・子育て会議行政説明会資料）について、勅使教授より説明  
（神谷会長）

ご質問は特にないようなので、これをもって審議を終えさせていただきます。

（事務局）

次回の会議は、7 月を予定させていただきます。国の動向により変更させていただく場合もあります。熱心なご審議に感謝申し上げます。

以上